



会 長 木 村 成 淑
幹 事 藤 田 敬 治

会長スローガン

「想えば叶う」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2015 - '16年度
国際ロータリーのテーマ

「世界への
プレゼントになろう」

R I 会 長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐

K.R. ラビンドラン
野 田 三 郎
高 山 泰 四 郎

■ 本日のプログラム (6月20日)

19:00 点 鐘
会 食
ロータリーソング 「我等の生業」
ゲスト・ビジターの紹介 会 長 木 村 成 淑
会 長 の 時 間 会 長 木 村 成 淑
出 席 報 告 出席担当 西 岡 一 雄
幹 事 報 告 幹 事 藤 田 敬 治
委 員 会 報 告 「関係委員会」
ニコニコタイム 坂 本 肇
19:45 木村会長・藤田幹事慰労会
高橋会員歓迎会

■ 第39回例会の記録 (6月13日)

・出席報告 (6月13日)

会 員 総 数	16 名
6 月 13 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	10 名
出 席 率	62.50 %
ゲ ス ト	1 名
ビ ジ タ ー	0 名
5 月 30 日	
修 正 出 席 率	57.14 %

■ 次週の例会 (第41回 6月27日)

次年度に向けてリレートーク

ロータリーソング

【我等の生業】

我等の生業なりわいさまざまなれど 力むるところは向上奉仕
集いて図る心は一つ おお ロータリアン
求むるところは平和親睦やわらぎ むつみ 我等の集い

会長の時間 (6月20日) 会 長 木 村 成 淑

今回は世界大会の報告でしたので今回はオン全州クラブの方々との交流について記録します。5月28日に空港に着きまして税関を通過して外に出ますとオン全州クラブの面々が迎えに来てくれてました。現在オン全州クラブは会員数が80名ぐらいいで全州25クラブの中でも大きいほうのクラブになっているそうです。交流中にはいろいろとエピソードがありますが、景福宮と韓国民俗村と35周年記念交流会についてお知らせします。まず第1は1395年に創建された朝鮮王朝第一の法宮である景福宮であります。その名前の由来は「新王朝が大福を受け繁栄する」ということらしいです。1915年に建物の90%以上が取り壊されましたが、1990年より本格的な復元事業が進められているそうです。宮内には民俗衣裳を着た若い男女があふれていてどちらかという日本というコスプレの感覚で宮内のいたる所で写真撮影をしていました。チョゴリも本格的というよりも現代風のもののようでした。世界中どこでも若者のすることは流行に対して敏感です。その後、オン全州の会員家族の方が4～50人集まっていたいて、歓迎会をしていただきました。例会も兼ねてわざわざソウル市内まで来ていただき感激しました。高山家の奈津子さんに通訳をしていただき会長同志のスピーチも済ませ、会食になりました。オン全州クラブは若い会員も多く、年長の会員との友情も厚くすばらしいクラブでした。高山会員夫妻、大久保会員、吉良会員、穂田会員、藤田会員皆様もそれぞれ親睦の和を広げていました。次回はぜひ多くの会員の方々に参加していただきたいと思います。次の日は伝統文化テーマパークの韓国民俗村に案内して頂きました。30万坪もある広大な敷地の中に朝鮮時代の典型的な村を造成した物です。その他に豊年を祈願しながら踊る「農樂」や映画などでみかける「馬上武芸」等の公演を見学できまして、伝統を感じることができました。今回はオン全州クラブの皆様にご大変お世話になりました。ありがとうございました。

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト：ハツルシンハ・ネーラカ様 (米山奨学生)

【クラブ管理運営委員会】

クラブ管理運営総括 坂本 肇

委員会活動方針

RI会長テーマ「人類に奉仕するロータリー」を常に意識し、クラブのさらなる活動の拡大を図り、ロータリーを楽しむ。

●S. A. A 委員長 木村 成淑

＜奉仕計画＞

楽しい例会を維持していくのが、SAAの役目であります。勿論、例会には礼儀と規律が必要です。そのために、会長・幹事に協力してクラブの伝統を守っていきます。

例会場に来る時間を早め、ゲスト・ビジターを出迎える。 第一例会で全員で握手を行う。

●出席 委員長 大久保 修身 副委員長 河野 聡

＜奉仕計画＞

- ・ホームクラブの出席率を高める。
- ・ネット環境を整えていく。
- ・メイクアップを（Eクラブ等も活用）積極的に行う、100%に近づくようする。
- ・ロータリーの行事には、必ず参加する。

●プログラム 委員長 小野 三八男

＜奉仕計画＞

- ・会員卓話を毎月順に行ってもらう。
- ・ゲスト卓話は、2ヶ月に1回とし、ホームクラブの充実を図るためにプログラムの決定を早くする
- ・市内のPGによる、勉強会を例会で行ってもらう
- ・高山ガバナリー年度に備えて、市内クラブとの合同例会をお願いする。本年度は2クラブ
- ・2ヶ月に1回は、コンパルやホルトホールで例会を行う。
- ・クリスマス例会は、12月20日（火）とする。

＜予算＞

ゲスト卓話記念品 10,000円×6回＝60,000円

【会員組織委員会】

委員長 橋本 亜紀子 副委員長 藤田 敬治

委員会活動方針

●会員増強 会員増強は、クラブ会員全員の責務であることを認識してもらう。

＜奉仕計画＞

地区目標である、3 %純増をめざして年度内に達成できるよう例会ごとに呼びかけていく。
2ヶ月に1度、テーブル毎に候補者の名前をリストアップしてもらう。
候補者リストを作成して、クラブでの卓話をお願いする。

●会員選考

＜奉仕計画＞推薦された会員候補の審査をする。

●職業分類

＜奉仕計画＞現在の分類に該当しない職業の方の入会がある場合は、該当する職業分類を新設したい。

ニコボックス

★大久保修身会員（自主3口）

RI国際大会のあとオン全州ロータリークラブ35周年の会に出席、総勢60名位でパーティーも盛り上がり、交流を深められたことに1口。東京のアメリカ宝石学会日本支部同窓会で本部のサンジェゴから来た会長と会い、お互いにロータリアンであることで意気投合。ロータリーパッチの重みとロータリーは世界的な組織であることを再確認できたことで1口。次の日に上野の都美術館で開催中の伊藤若冲展を3時間弱、並んで鑑賞、感動したことで1口。併せて3口ニコボックス致します。

★藤本保会員（自主5口）

いよいよ参院選挙が始まります。1人でも多くの支持者を集めていただき、我々の希望を国政の場において実現させてもらいたいと思います。皆様に強力な力をお貸しいただけるようようにニコボックス奮発します。